

# コンパクトスロープ **ロード**【折りたたみタイプ】

## 取扱説明書

### 目次



○注意事項	・ ・ ・ ・ ・	P 1
○各部名称	・ ・ ・ ・ ・	P 2
○スロープ長さの選定	・ ・ ・ ・ ・	P 2
○設置方法	・ ・ ・ ・ ・	P 3
○使用方法	・ ・ ・ ・ ・	P 5
○折りたたみ・収納方法	・ ・ ・ ・	P 6
○運搬・保管方法	・ ・ ・ ・ ・	P 7
○お手入れ方法	・ ・ ・ ・ ・	P 8
○点検項目	・ ・ ・ ・ ・	P 9
○このようなときには	・ ・ ・ ・	P 9
○仕様	・ ・ ・ ・ ・	P 10
○保証書	・ ・ ・ ・ ・	P 11


## 安全にお使いいただくために

この度は当社製品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。ご使用前に取扱説明書を確認の上、正しくお使いください。確認後は、本取扱説明書を大切に保管してください。また利用者様の身体状況や環境が変化した場合には、福祉用具専門相談員などの専門の方に相談し適切な処置を受けてください。

## 安全上の注意 必ずお守りください


- ①利用者様や他の人への危害・財産への損害などを未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。  
取扱説明書に表示されている記号や用語は、表示内容を見逃し誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次のような表示区分であらわしています。


 **警告**：死亡または重傷などを負う可能性を意味します。

 **注意**：障害を負うまたは物的損害を発生させる可能性を意味します。

**注意**：本製品の故障を防止するための注意事項や、より満足に使用していただくためのアドバイスを意味します。

- ②お守りいただく内容の種類を次の表示区分であらわしています。

：してはいけない「禁止」を意味します。

：必ず実行していただく「強制」を意味します。



## 警告

- ① 本来の目的以外に使用しないでください。  
思わぬ事故やケガにつながるおそれがあります。
- ② 本製品を改造しないでください。  
破損や事故につながるおそれがあります。
- ③ 本製品には正しい向きがあります。表裏／上下逆にして使用しないでください。  
思わぬ事故やケガにつながるおそれがあります。
- ④ ほかの製品を組み合わせ使用しないでください。  
破損や事故につながるおそれがあります。
- ⑤ 最大耐荷重は300kgです。耐荷重を超える状態では使用しないでください。  
破損や事故につながるおそれがあります。
- ⑥ 設置可能な段差を超える場所では使用しないでください。  
無理に使用すると事故につながるおそれがあります。
- ⑦ 砂や雪のある場所、凍結した場所では使用しないでください。  
滑って事故につながるおそれがあります。
- ⑧ ガタつきが発生する場所では使用しないでください。  
ずれや揺れなどが発生し、事故につながるおそれがあります。
- ⑨ 道路にはみ出すような場所では使用しないでください。  
歩行者のつまづきや車両との事故につながるおそれがあります。
- ⑩ 上端部や下端部に滑りやすいシートなどを敷かないでください。  
スロープがずれて、事故につながるおそれがあります。
- ⑪ 必ず介護者と一緒に使用してください。  
事故やケガにつながるおそれがあります。
- ⑫ スロープの上で急停止やUターンをしないでください。  
事故につながるおそれがあります。
- ⑬ スロープを上る場合は、前向きに進入してください。  
後ろ向きに進入すると転倒し、事故につながるおそれがあります。
- ⑭ スロープを下る場合は、後ろ向きに進入してください。  
前向きに進入すると転倒し、事故につながるおそれがあります。
- ⑮ ゆっくりまっすぐ進入し、スロープがずれないことを確認してください。  
速いスピードで進入するとずれて事故につながるおそれがあります。
- ⑯ 歩行時は滑りやすい靴を使用しないでください。  
足元が滑り、ケガをするおそれがあります。  
また、スパイクなどでは歩行しないでください。走行面にキズがつくおそれがあります。
- ⑰ 折りたたんだ状態で上に乗らないでください。  
下板が跳ね上がり、事故につながるおそれがあります。
- ⑱ 設置・収納を行う場合は、可動部に指などをはさまないように注意してください。  
ケガをするおそれがあります。
- ⑲ 安全のため車いすの転倒防止バーは、必ず使用してください。  
後ろに倒れ、事故につながるおそれがあります。
- ⑳ 車いすの足置きや転倒防止バーが走行面に接触しないように調整してください。  
走行するときに引っかかり、事故につながるおそれがあります。



## 注意

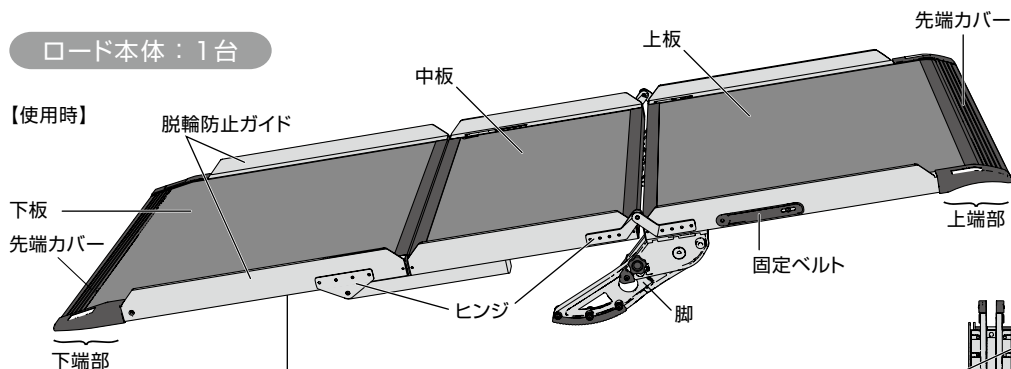
- ① 不安定な状態で保管しないでください。  
破損や変形の原因になり、事故につながるおそれがあります。
- ② ネジやアンカー・ボルトなどで固定しないでください。  
破損や変形の原因になります。
- ③ 運搬・設置時にはまわりの物などにぶつけたり落下させたりしないでください。  
破損するおそれがあります。
- ④ 本製品の上で跳びはねたりしないでください。  
破損やケガをするおそれがあります。
- ⑤ 土や砂などが走行面にある場合は、必ず清掃して使用してください。  
転倒し事故につながるおそれがあります。
- ⑥ 床材の種類によっては、設置跡が残る場合があります。
- ⑦ 長時間屋外に設置または保管しないでください。

## 各 部 名 称

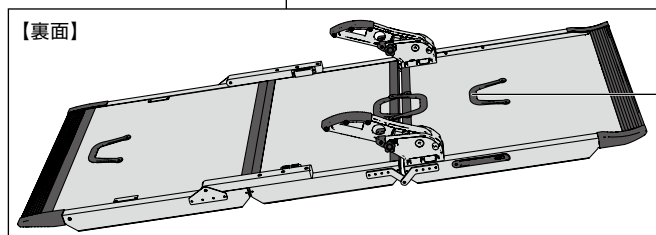
記載部品が全て揃っているか、また破損・変形などしていないか確認してください。  
万が一、部品の不足・破損があった場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。

ロード本体：1台

【使用時】



【裏面】



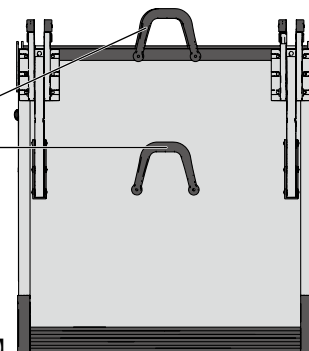
ハンドル

【折りたたみ時】

付属品



●取扱説明書  
：1部



## スロープ長さの選定

●適用段差の目安に応じて5種類の長さから適正なスロープを選定してください

種 類	5° 自力走行できる傾斜角度			10° 介護者が無理なく押せる傾斜角度			14° 介護者が車いすを押せる限界傾斜角度 (最大段差)		
	段差の目安		取付穴	段差の目安		取付穴	段差の目安		取付穴
長さ285cm	10cm └ 26cm	10~20cm	N	21cm └ 40cm	21~27cm	N	40cm └ 48cm	———	N
		20~26cm	L		27~35cm	L		———	L
		———	H		35~40cm	H		40~48cm	H
長さ250cm	10cm └ 19cm	10~19cm	N	20cm └ 38cm	20~26cm	N	38cm └ 45cm	———	N
		———	L		26~32cm	L		———	L
		———	H		32~38cm	H		38~45cm	H
長さ200cm	10cm └ 18cm	10~18cm	N	19cm └ 35cm	19~24cm	N	35cm └ 41cm	———	N
		———	L		24~30cm	L		———	L
		———	H		30~35cm	H		35~41cm	H
長さ175cm	———	———	N	18cm └ 30cm	18~23cm	N	30cm └ 39cm	———	N
		———	L		23~30cm	L		———	L
		———	H		———	H		30~39cm	H
長さ150cm	———	———	N	17cm └ 28cm	17~22cm	N	28cm └ 37cm	———	N
		———	L		22~28cm	L		———	L
		———	H		———	H		28~37cm	H

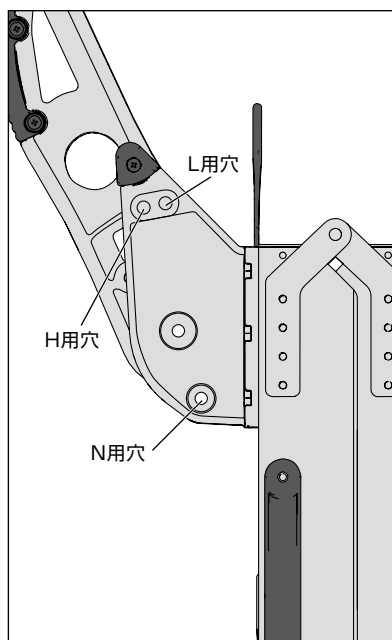
⊙ 最大段差を超える段差で使用しないでください。

⊙ 最小段差(10cm)を下回る段差で使用しないでください。

# 設置方法

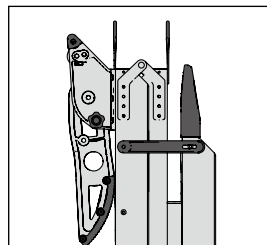
本製品は車いす、電動車いす専用の可搬型スロープです。簡単に移動や設置をすることができます。

## 1 脚部の高さを設定します

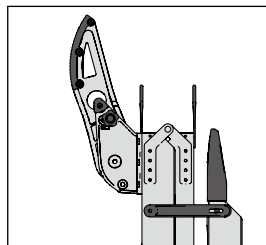


脚部取付穴をP2の表に基づき、設定します。(2ヶ所)

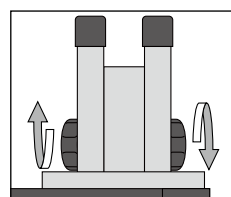
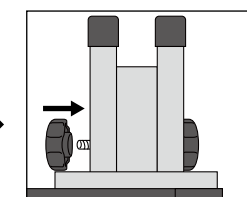
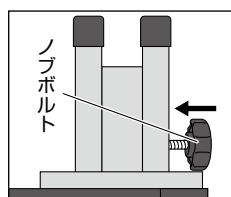
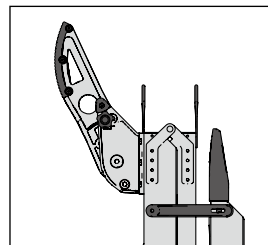
【N用穴】



【L用穴】



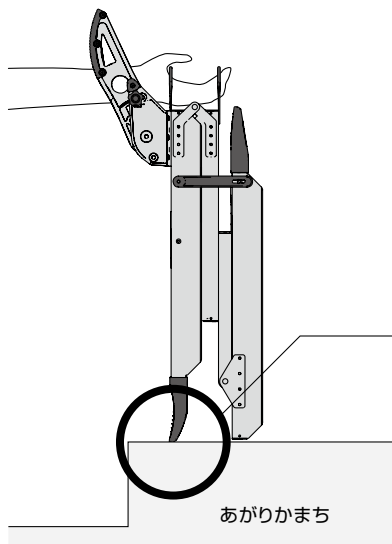
【H用穴】



**警告**

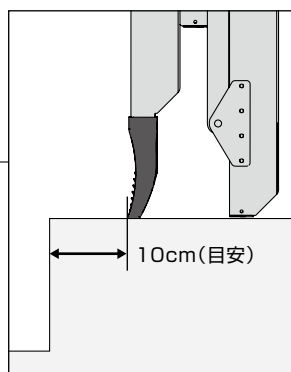
ノブボルトをしっかりとめてください。  
使用中に外れると事故やケガにつながるおそれがあります。

## 2 設置します



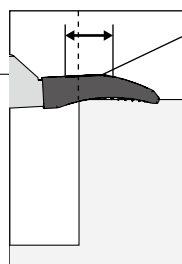
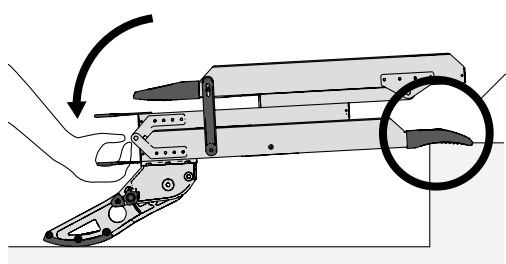
①スロープを折りたたんだ状態のまま段差の上段に置きます。

※上段の端から10cm(目安)の位置に上端部を置いてください。



②ハンドルを持ったまま段差の下段側にスロープを倒し、脚部を下段側に接地させます。

① 位置決め表示シールの範囲内に上端の先端がおさまっていることを確認してください。



位置決め表示  
シール(黄色)

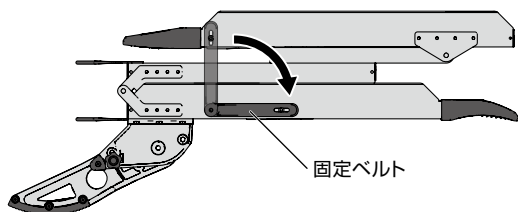
黄色の表示範囲内に段差がかかるようにする



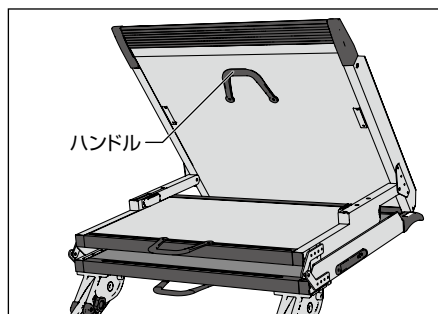
**警告**

位置決め表示の範囲内で設置  
してください。  
スロープが外れて転落するなど、  
事故につながるおそれがあります。

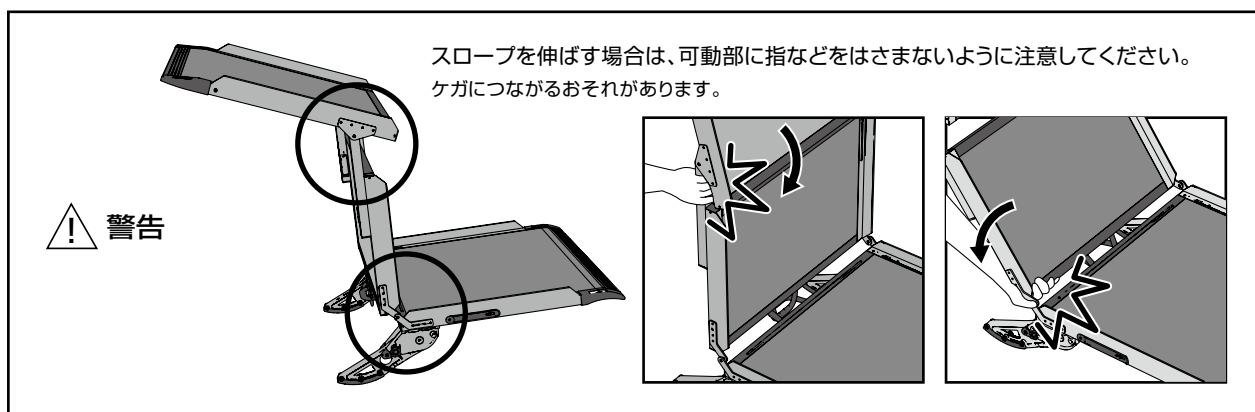
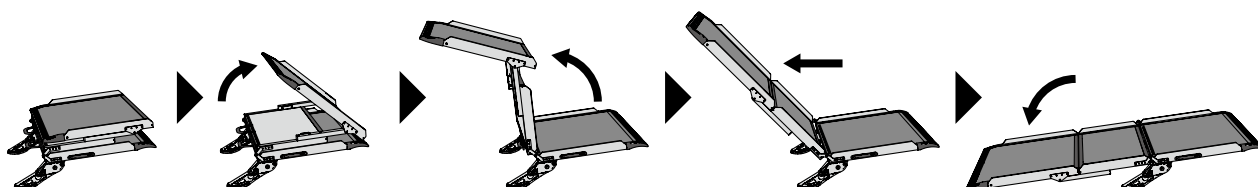
## 設置方法



③固定ベルトを外し、上板側面に固定します。(2ヶ所)



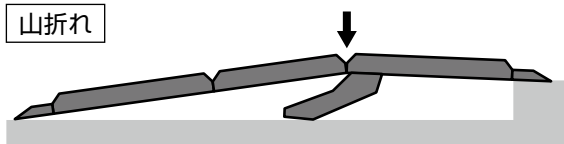
④下板を持ち上げ、下板裏面のハンドルを持ち、上に引き上げながら伸ばします。



### 3 設置状態を確認します

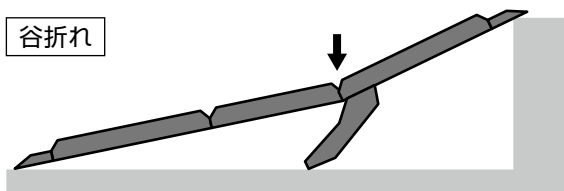
①走行面に著しい「山折れ」「谷折れ」がないか確認してください。

山折れ



脚の取付穴を「H」から「L」または「N」にしてください。(P3参照)

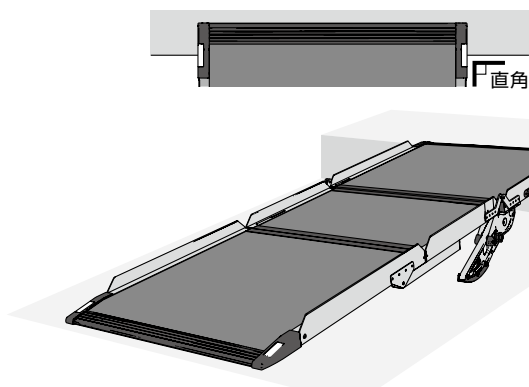
谷折れ



脚の取付穴を「H」にしてください。  
それでも谷折れが気になる場合は、スロープの長さをより長い種類に変更してください。(P2参照)

※最大段差を越えているおそれがあります。

## 設置方法



②あがりかまちに対してスロープが直角に設置されているか確認してください。

③スロープの上を歩き、ガタつきなどがないか確認してください。

ガタつきがある場合は、「このようなときには」(9ページ)を参照してガタつきがないように設置してください。

※床材の種類によっては、設置跡が残る場合があります。



**警告**

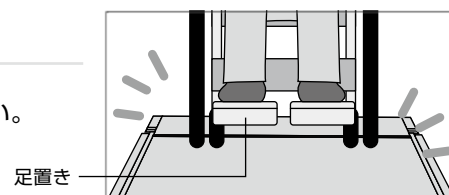
①ガタつきが発生する場所には設置しないでください。ずれや走行中の揺れなどが発生し、非常に危険です。

②位置決め表示の範囲内で設置してください。

スロープが外れて転落するなど、事故につながるおそれがあります。

### 4 実際に車いすを走行して確認します

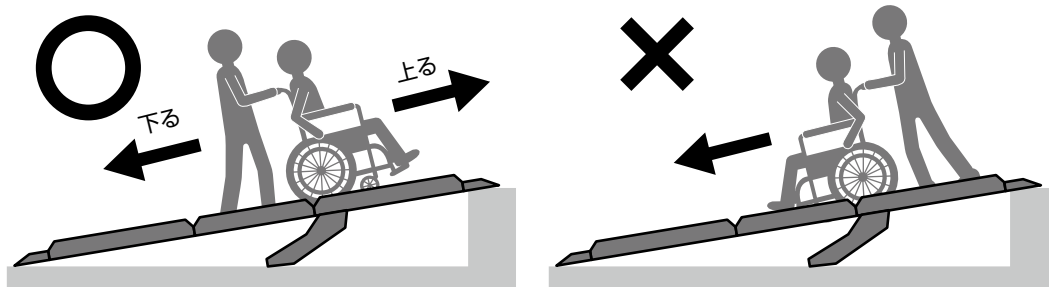
車いすの足置きや転倒防止バーが走行面に接触しないか確認してください。



スロープを上がる場合は、前向きに車いすを支えながら進入してください。  
スロープを下りる場合は、後ろ向きに車いすを支えながら進入してください。



**警告**



## 使用方法

### ●設置例



**動画でチェック**

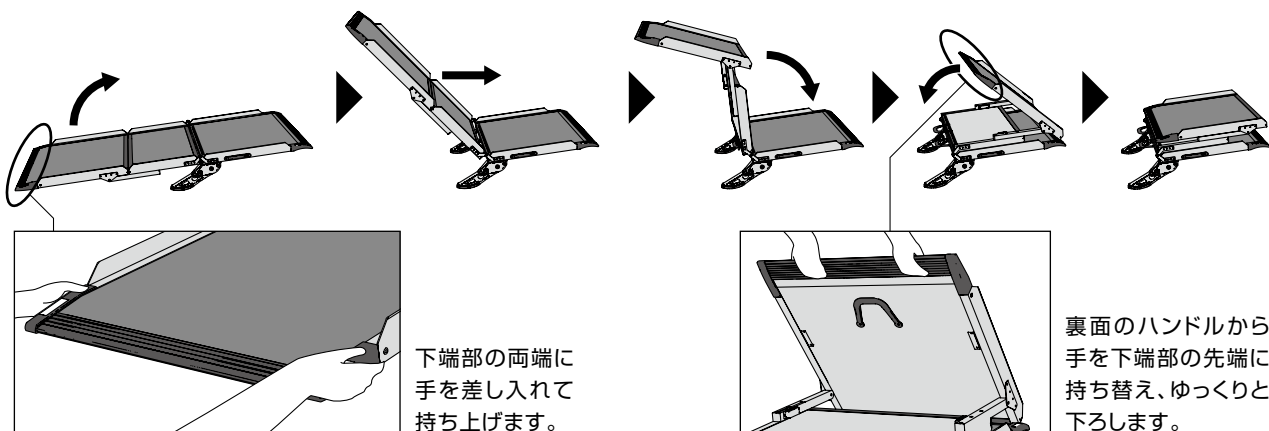


こちらからロード  
折りたたみタイプ  
使用方法の動画が  
見られます。

# 折りたたみ・収納方法

## 1 折りたたみます

下端部を持ち上げながら、裏面のハンドルを必ず持ち、段差の上段側へ倒していくと折りたたむことができます。

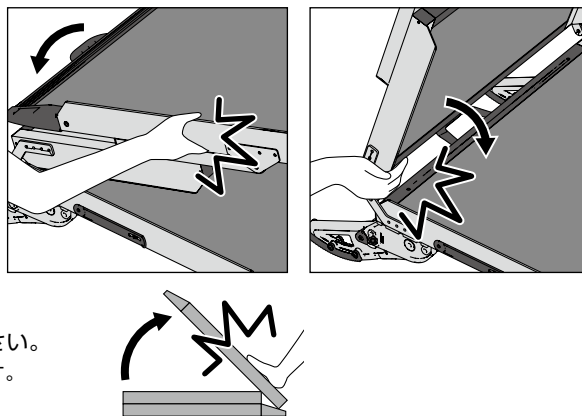


①折りたたみを行う場合は、可動部に指などをはさまないよう注意してください。  
ケガをするおそれがあります。



警告

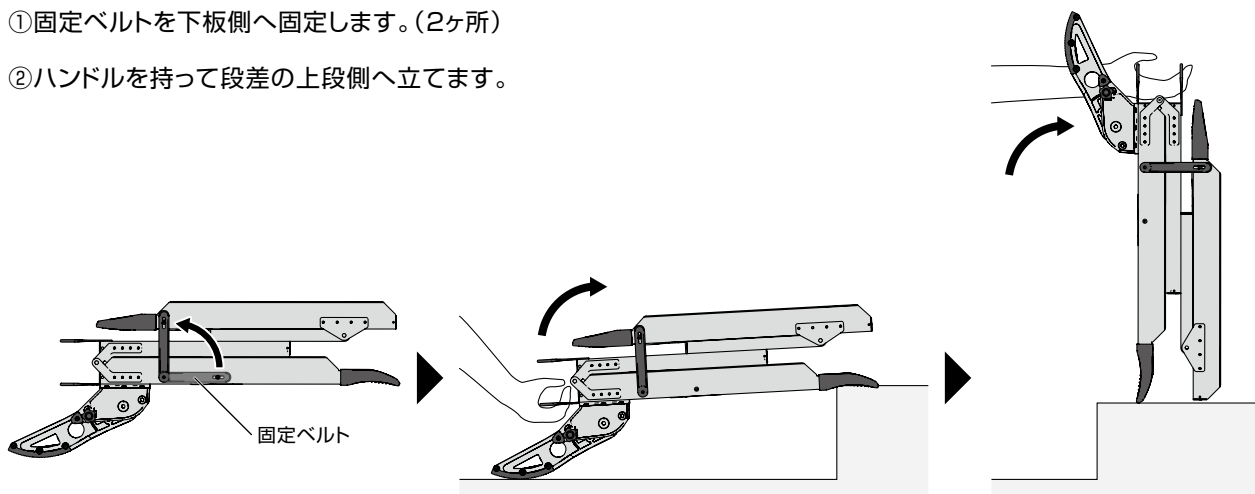
②折りたたんだ状態で上に乗らないでください。  
下板が跳ね上がり、ケガをするおそれがあります。



## 2 立てます

①固定ベルトを下板側へ固定します。(2ヶ所)

②ハンドルを持って段差の上段側へ立てます。



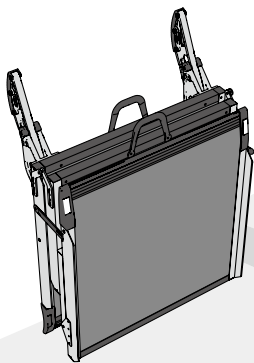
警告

立てる場合は、必ず固定ベルトで固定してください。

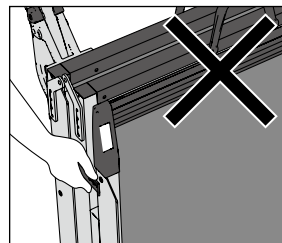
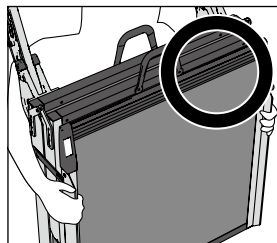


## 折りたたみ・収納方法

### 3 収納場所へ置きます



上部および中央部のハンドルを持って所定の収納場所へ立てて置いてください。両脇を抱えて持つこともできます。



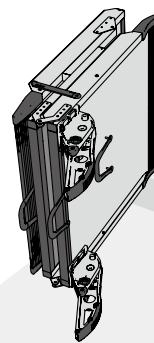
#### 警告

- ①両サイドの固定ベルト部分を絶対に持たないでください。  
固定ベルト部分が外れて思わぬケガをするおそれがあります。
- ②倒れないよう十分注意してください。



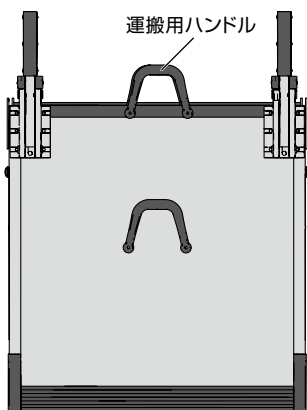
#### 注意

- ①運搬する場合は、必ずスロープを折りたたんでください。  
スロープを伸ばしたまま運搬すると、ハンドルを持ってもバランスがとれなくなります。  
必ず折りたたんだ状態にして、ハンドルを持って運搬するようにしてください。
- ②運搬する場合は、腰やひざを痛めたり足の上に落とさないよう注意してください。
- ③段差の上部に上端部をかけた状態で立てかけた場合は、倒れないよう十分注意してください。  
ケガや家屋の破損につながるおそれがあります。

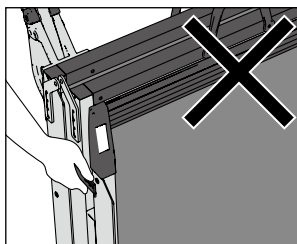
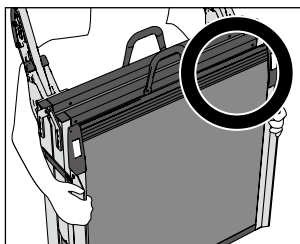


## 運搬・保管方法

### ●運搬方法



本体を立て、上部および中央部のハンドルを持って運搬します。  
両脇を抱えて運搬することもできます。





## 運搬・保管方法



### 警告

両サイドのベルト部分を絶対に持たないでください。  
固定ベルト部分が外れて思わぬケガをするおそれがあります。

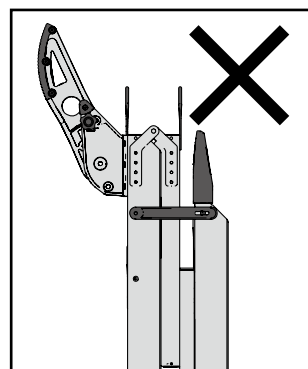
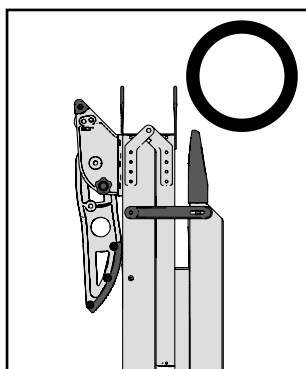


### 注意

- ① 運搬する場合は、必ずスロープを折りたたんでください。  
スロープを伸ばしたまま運搬すると、ハンドルを持ってもバランスがとれなくなります。  
必ず折りたたんだ状態にして、ハンドルを持って運搬するようにしてください。
- ② 運搬する場合は、腰やひざを痛めたり足の上に落とさないよう注意してください。

## ●保管方法

- ① 長期間使用しないときは、脚部の高さを「N用穴」に戻してください。詳細については「**1** 脚部の高さを設定します」(3ページ)を参照してください。
- ② スロープを折りたたんだ状態にし、立てて保管してください。



- ⊗ 他のものと重ねて置いたり、不安定な状態で立て置き保管はしないでください。
- ⊗ 重いものを上に載せないでください。(変形の原因になる場合があります)
- ⚠ 汚れを取り除き、よく乾燥させて保管してください。
- ⚠ 材質や色が変わるおそれがあるので、直射日光の当たらない場所で保管してください。

## お手入れ方法

消毒する場合は、アルコール消毒剤などを直接噴霧もしくは柔らかい布に吹き付けて清拭してください。

清拭する場合は、中性洗剤を水で薄め柔らかい布に浸し、よく絞って清拭してください。仕上げに乾いた布で拭き取ってください。

※より詳しい内容は、別途「メンテナンスマニュアル」を参照してください。



- ⊗ 次亜塩素酸を使用する場合は、6%水溶液を100～200倍に希釈して清拭し、仕上げに水拭きしてください。
- ⊗ 有機溶剤(シンナー・ベンジンなど)、強酸性洗剤は使用しないでください。
- ⊗ オゾンガスは金属部分に影響を与えるため、使用しないでください。
- ⊗ 60℃以上の温度を加えないでください。
- ⊗ 金属ブラシ、ナイロンたわしなどはキズをつけるため、使用しないでください。

## 点検項目

下記の点検項目を確認してください。

異常があった場合、お求めの販売店または(株)モルテン健康用品事業本部までご相談ください。

点検項目		確認	
1	走行面の汚れの確認 ・走行面が土や砂、雪で汚れていませんか？	YES <input type="checkbox"/>	NO
2	走行面・上端部・下端部の滑り止めの確認 ・走行面・上端部・下端部の滑り止めに劣化や破損はありませんか？	YES <input type="checkbox"/>	NO
3	走行面と脚部の確認 ・変形や破損、ガタつきはありませんか？	YES <input type="checkbox"/>	NO
4	脱輪防止ガイドの確認 ・脱輪防止ガイドに変形や破損はありませんか？	YES <input type="checkbox"/>	NO

## このようなときには

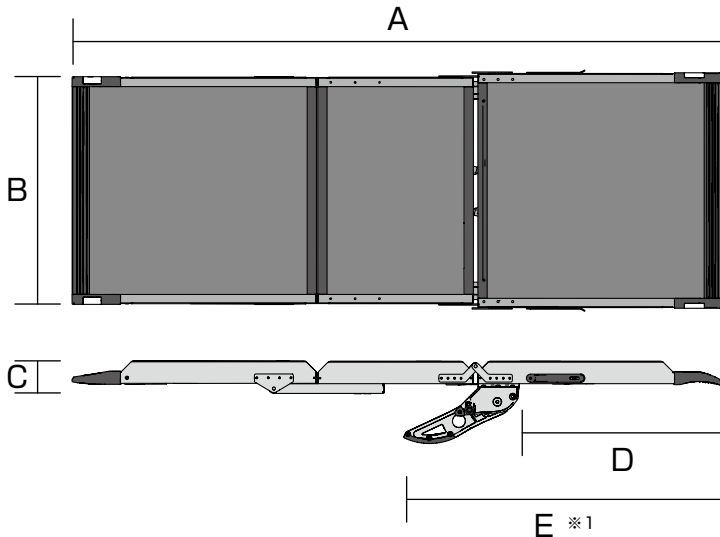
症 状	確 認	処 置
ガタつきがある	設置面は水平ですか？	設置面の下に異物(雪や砂など)がある場合取り除き、水平な面に設置してください。
	スロープの幅よりも狭い場所に設置していませんか？	危険ですので、スロープの幅より広く安定した面に設置してください。
	上端部・下端部の左右がきちんと段差に掛かっていますか？	位置決め表示内に段差がかかるよう設置してください。(P3参照)
	荷重の制限は守れていますか？	最大耐荷重は、300kgです。それ以上の荷重では使用しないでください。
	脚部が両方接地していますか？	脚部・取付穴の位置が両脚とも同じになっているか確認してください。
	先端カバーにキズや破損はありませんか？	お求めの販売店または(株)モルテン健康用品事業本部までご相談ください。
	キズやゆがみなどの変形はありませんか？	
伸ばすことができない 折りたたむことができない	固定ベルトが外してありますか？	固定ベルトを外してください。(P4参照)
	ヒンジ部に土や砂など異物が入っていませんか？	ヒンジ部を清掃してください。
	キズやゆがみなどの変形はありませんか？	お求めの販売店または(株)モルテン健康用品事業本部までご相談ください。
表面が滑りやすい	雪や砂や土の汚れ、凍結はありませんか？	汚れた状態での使用はしないでください。清掃してから、ご使用ください。
	走行面の滑り止めに劣化していませんか？	お求めの販売店または(株)モルテン健康用品事業本部までご相談ください。
ハンドルに ガタつきがある	ハンドルにキズや破損はありませんか？	使用を中止し、お求めの販売店または(株)モルテン健康用品事業本部までご相談ください。
	固定ネジのゆるみはありませんか？	

上記の処置で直らなかった場合、またはその他の症状の場合はお求めの販売店または(株)モルテン 健康用品事業本部までご相談ください。

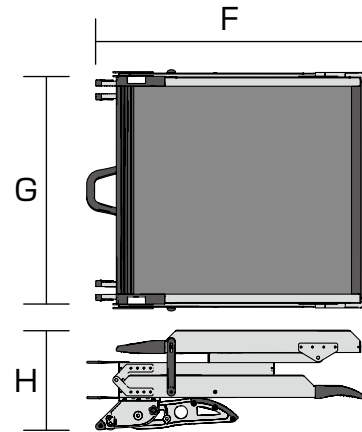
**【お客様窓口】株式会社 モルテン 健康用品事業本部**  
**TEL(082)842-9975**

# 仕 様

【使用時】



【折りたたみ時】



種 類	品 番	使用時サイズ					収納時サイズ			最大段差 目安	重量
		長さ(A)	幅(B)	厚さ(C)	脚部基部から上端部 先端までの長さ(D)	脚部先端から上端部 先端までの長さ(E)	長さ(F)	幅(G)	厚さ(H)		
長さ285cm	MRADC28	285cm	72cm	7cm	74cm	126cm	110cm	72cm	30cm	48cm	18kg
長さ250cm	MRADC25	250cm			62cm	115cm	99cm			45cm	17kg
長さ200cm	MRADC20	200cm			46cm	98cm	82cm			41cm	14kg
長さ175cm	MRADC17	175cm			37cm	90cm	74cm			39cm	12kg
長さ150cm	MRADC15	150cm			29cm	81cm	66cm			37cm	11kg

※1 脚部取付穴Hの場合

## ロード【折りたたみタイプ】 長さ285cm

品番 MRADC28

- 本体サイズ：使用時＝幅72×長さ285×厚さ7cm、折りたたみ時＝幅72×長さ110×厚さ30cm、最大耐荷重＝300kg
- 重 量：18kg
- 素 材：本体＝アルミ＋樹脂ボード、走行面＝樹脂コーティング

■1年保証

## ロード【折りたたみタイプ】 長さ250cm

品番 MRADC25

- 本体サイズ：使用時＝幅72×長さ250×厚さ7cm、折りたたみ時＝幅72×長さ99×厚さ30cm、最大耐荷重＝300kg
- 重 量：17kg
- 素 材：本体＝アルミ＋樹脂ボード、走行面＝樹脂コーティング

■1年保証

## ロード【折りたたみタイプ】 長さ200cm

品番 MRADC20

- 本体サイズ：使用時＝幅72×長さ200×厚さ7cm、折りたたみ時＝幅72×長さ82×厚さ30cm、最大耐荷重＝300kg
- 重 量：14kg
- 素 材：本体＝アルミ＋樹脂ボード、走行面＝樹脂コーティング

■1年保証

## ロード【折りたたみタイプ】 長さ175cm

品番 MRADC17

- 本体サイズ：使用時＝幅72×長さ175×厚さ7cm、折りたたみ時＝幅72×長さ74×厚さ30cm、最大耐荷重＝300kg
- 重 量：12kg
- 素 材：本体＝アルミ＋樹脂ボード、走行面＝樹脂コーティング

■1年保証

## ロード【折りたたみタイプ】 長さ150cm

品番 MRADC15

- 本体サイズ：使用時＝幅72×長さ150×厚さ7cm、折りたたみ時＝幅72×長さ66×厚さ30cm、最大耐荷重＝300kg
- 重 量：11kg
- 素 材：本体＝アルミ＋樹脂ボード、走行面＝樹脂コーティング

■1年保証

開発・製造元



※ 健康用品事業本部にて  
取得しています。

株式会社 **モルテン**

健康用品事業本部

[www.molten.co.jp/health](http://www.molten.co.jp/health)

東京 札幌 仙台 名古屋 大阪 広島 福岡

製品他、各種お問い合わせは

〒739-1794 広島市安佐北区口田南2-18-12

**TEL.082-842-9975**

**FAX ☎0120-769-123**

**E-mail:health@molten.co.jp**